



HPはこちら

# 東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合  
発責 教育・広報部  
2019年8月30日 No.118

## 新たなジョブローテーション

# 10年後の将来像を描けますか？

## 東日本ユニオンは8月30日に「第四次申し入れ」を提出！

1. 今施策を全社一斉実施した場合、地方と首都圏との違いから想定している課題を明らかにすること。
2. 現行のライフサイクル制度においても、運転士の持っている車種の免許、転換による資格の有無で勤務作成が困難な状況で非効率な運用となっているが、ジョブローテーションを実施した場合にこうした課題をどのように克服するのか明らかにすること。
3. 10年後の駅業務（営業・輸送）で考えられる必要な要員数を明らかにすること。
4. 10年後の車掌業務で考えられる必要な要員数を明らかにすること。
5. 10年後の運転士業務に必要な要員数を明らかにすること。
6. 今施策を実施した場合、既に新幹線運転士免許取得をしている社員及び公募制異動によって新幹線運転士免許を取得した社員が別担務から再度、新幹線運転士を目指せる道筋を明らかにすること。
7. 公募制以外で新幹線運転士への担務変更はあるのか明らかにすること。
8. 公募制以外で新幹線車掌への担務変更はあるのか明らかにすること。
9. 新幹線（運転士・車掌）の公募制を管轄する機関を明らかにすること。
10. 当社は持ち家制度を推奨し、社宅の利用制限、賃貸住宅援助金の支給期間の制限を設けたが、ジョブローテーションを導入することにより、強制的に勤務地が移動されることで矛盾が生じることに対する考え方を明らかにすること。

**東日本ユニオンに結集し、一緒に未来を創造しよう！**